

ZXタイプハンドルスイッチ（右側）

<Parts No: 174-1044>

ZEPHYR1100 (A3) ZEPHYR750 (C4) 常時点灯モデル専用

この度は、ZXタイプハンドルスイッチ（以下本製品）をお買い上げ頂きまして誠に有難う御座います。

取り付け作業を行う前に、必ず本取り付け説明書と、同梱のコーションラベルをお読み下さい。

**注意：安全の為、作業を始める前には必ずバッテリーを取り外し、作業の支障となる車輛部品（燃料タンクなど）も、あらかじめ取り外して下さい。**

**注意：道路運送車輛の保安基準により、『平成10年4月1日以降メーカー製作車輛、および平成9年10月1日以降の形式指定車輛は、原動機が作動している場合、常にライトが点灯している構造でなければならない』と定められております。本製品を公道にてご使用になられる場合は、ヘッドライトをONの状態にし、切り替えレバーを取り外して下さい。取り外していない場合は法令違反になります。**

①スタンダードの右側ハンドルスイッチを取り外し、本製品をハンドルに取り付けて下さい。

**※本製品には回り止めのストッパーが付いております。ハンドルバーにストッパーのはめ込み穴がない場合は、穴あけ加工を施して取付けて下さい。**

②本製品の6Pコネクタと、車輛ハーネスの6Pコネクタを接続して下さい。

③シート下にある、ヒューズボックスに挿し込まれている8Pコネクタを取り外し、付属の延長コードの8Pコネクタを割り込ませて接続して下さい。

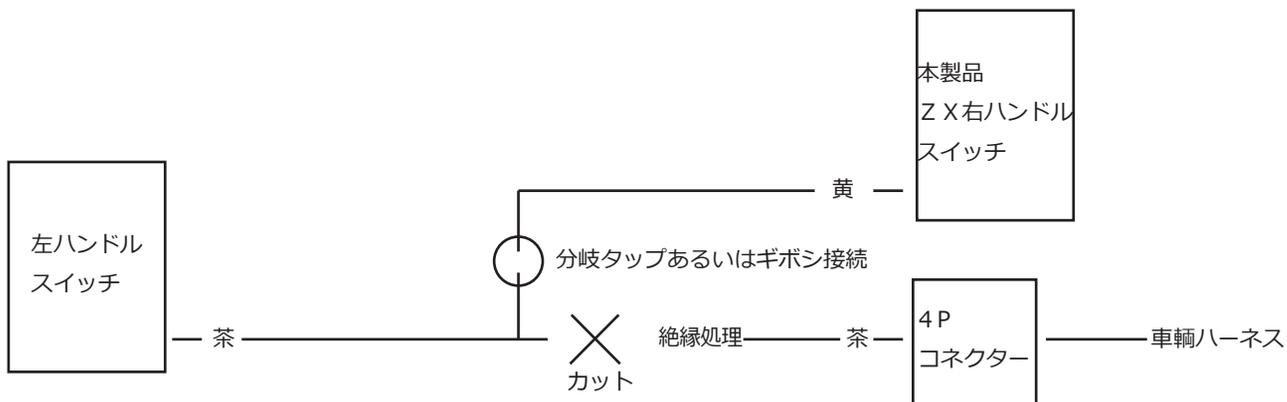
④リアブレーキスイッチの配線を行います。右側サイドカバーを取り外して下さい。

リアマスターシリンダーカップ付近に2Pコネクタが挿し込まれていますので、一旦取り外し、本製品の2Pコネクタを割り込ませて接続して下さい。

⑤本製品の4Pコネクタと、付属の延長コードの4Pコネクタを接続して下さい。

⑥黒コードx2本をフロントストップランプスイッチに接続して下さい。

⑦左ハンドルスイッチの4Pコネクタにある茶色コードをカットし、4Pコネクタ側の茶色コードと本製品の黄色コードを分岐タップあるいはギボシ端子を使用して接続して下さい。（下図参照）



バッテリーや取り外した部品を元通りにセットし、ZXスイッチの動作に問題が無いか確認して下さい。

以上で取り付け作業は終了です。

ご不明な点は、購入店もしくは、(株)ピーエムシーまでお問合せ下さい。

